

# ナックルガード 取扱説明書

製品番号	09-11-0303(ブラック)
	09-11-0355(スモーク)
	09-11-0368(マットブラック)

適応車種	ダックス 125	(JB04-1000001 ~ )
		(JB06-1000001 ~ )
	クロスカブ 110	(JA60-1000001 ~ )
	CT125	(JA65-1000001 ~ )

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

◎アルマイト製品及び樹脂 (ABS) 製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)

◎弊社製ヘルメットホルダー (08-01-0151) と同時装着は出来ません。

◎弊社製マルチステーブラケットと同時装着は回り止めの役目を果たしません。

◎ナックルガードが汚れた際は、大量に水をかけながら、柔らかい布かスポンジで拭いて下さい。(小キズが付く原因になります。)

◎海外モデルは、日本に正規輸入されている車両では無い為、予期せぬ仕様変更が行われても、把握する事が出来ません。

また、製造ロットや仕向け地の違いにより、車種名が同一であっても関連する部品が異なる可能性もあります。

## ～特徴～

○ナックルガードを装着する事で、林道走行などでの小枝等から手元を守る事が出来る上、ナックルガード部にはアルミフレームが混入している  
ので通常の ABS 樹脂の製品に比べ強度を高める事が可能になりました。

○装着する事でステアリング周りの雰囲気を一変し、よりトレッキングイメージを高める事が出来ます。

○ナックルガードのステー部は、アルミ材を採用する事で振動が多いカスタム車両での防振性に優れており、ステアリングパイプφ 22.2mm に固定する  
事により取り付け作業性も良く汎用性を高めています。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■ナックルガードに直射日光が当たらないように駐車して下さい。(ナックルガードの反射で日光が収斂し、車両や周りにある物を傷める恐れがあります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

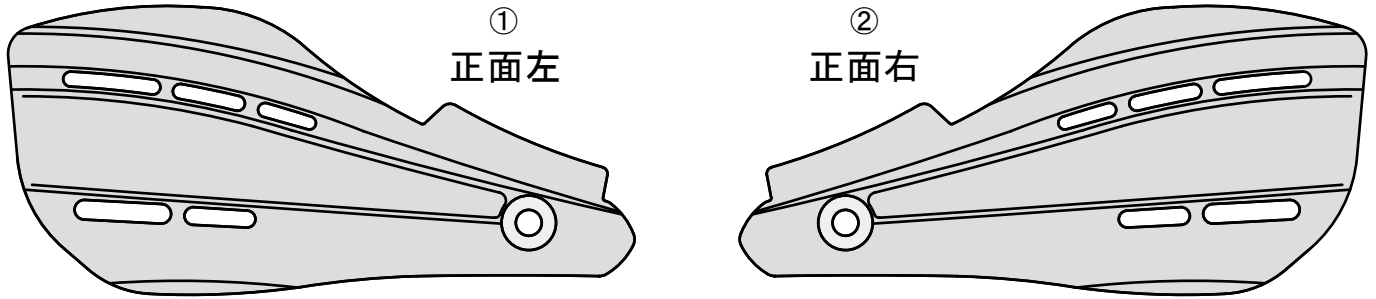
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂き  
ます。

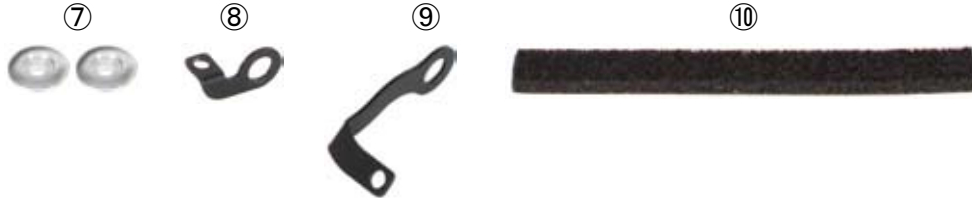
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



※①、②に記載の正面とは、車両を正面から見た場合を表しています。



※③ナックルガードステーには、④⑤⑥が装着済みです。

番号	部品名	個数	リペア品番
1	ナックルガード (正面左) (ブラック・マットブラック) ナックルガード (正面左) (スモーク)	1	_____
2	ナックルガード (正面右) (ブラック・マットブラック) ナックルガード (正面右) (スモーク)	1	_____
3	ナックルガードステー	2	_____
4	ソケットキャップスクリュー 6x16 (SUS)	4	00-00-0810 (5ヶ入り)
5	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x12 (SUS)	2	00-00-0127 (5ヶ入り)
6	ステースペーサー	2	_____
7	カラー	2	_____
8	ストッパーステー (正面右)	1	00-09-0097
9	ストッパーステー (正面左)	1	00-09-0096
10	クッション	1	00-00-0299

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。

予めご了承下さい。

※①、②、⑧、⑨に記載の正面とは、車両を正面から見た場合を表しています。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

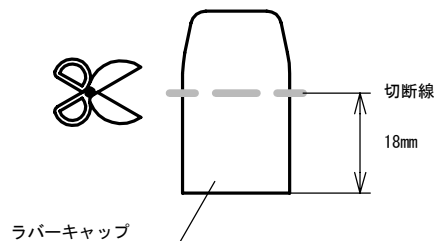
○左右のバックミラーを取り外します。

※左側のみミラーアダプターを取り外します。

○ブレーキマスターシリンダーブラケットのボルトを緩めます。

○右のバックミラーからノーマルのラバーキャップを取り外し、図を参考に切断します。

※左のミラーのラバーキャップの切断はしません。



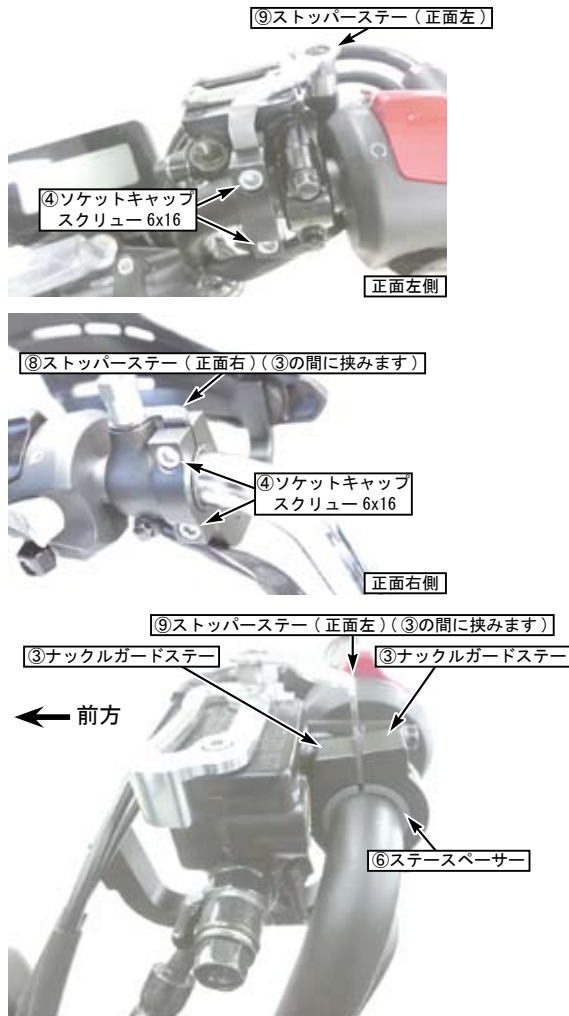
○切断したラバーキャップ上側は右ミラー本体に通し、ノーマルナットを右ミラーのネジ部の上側の方にねじ込みます。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ステアリングパイプに⑥ステー Spacer をはめます。

③ナックルガードステーを、写真を参考に⑧、⑨ストッパーステーを左右の上側に取り付け、正面左側はミラーアダプター上側、正面右側はミラーアダプター下側にセットし、ステーストッパーの穴部が合うようにし、④ソケットキャップスクリュー 6x16 で仮止めします。動かせる程度にします。



○ブレーキマスターシリンダーブラケットをステアリングハンドルのポンチマークに合わせて上側から順に締め込みます。

※CT125の場合、ウインカーと③ナックルガードステーと隙間が出来る様に組み付けます。

車両の個体差によっては、一度ウインカーを固定しているボルト、ナットを緩めネジ部のガタを利用しクリアランスを確保する場合があります。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

ボルト

トルク：12N・m (1.2kgf・m)

○仮止めしている⑧、⑨ストッパーステーの穴部に先ほどセットしたバックミラー及びミラーアダプターを固定します。角度調整しミラーのナットを固定し、ラバーキャップをナットに被せます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：30N・m (3.0kgf・m)

○③ナックルガードステーのホルダー部上側から順番に④ソケットキャップスクリュー 6x16 を規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

ソケットキャップスクリュー

トルク：8N・m (0.8kgf・m)

▲注意：①、②ナックルガードを取り付ける際、左右のガード形状をお確かめ下さい。

左右で形状が異なり、左右を間違えて取り付けると破損します。ガードの形状は製品構成にてご確認ください。

○①、②ナックルガードに⑦カラーを通し⑤ボタンヘッドソケットスクリュー 6X12 を規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

ボタンヘッドソケットスクリュー

トルク：8N・m (0.8kgf・m)

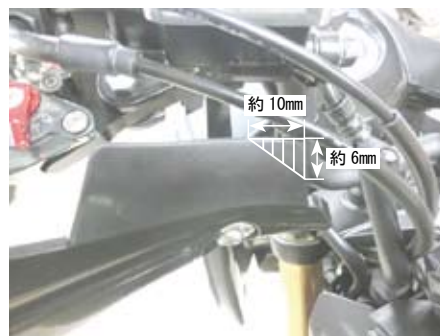


○右側の③ナックルガードステー部とブレーキスイッチのコードが、干渉する箇所に⑩クッションを適切な長さにカットし、ステー側に貼り付けます。

CT125の場合は、ウインカーと③ナックルガードステーの隙間に⑩クッションを貼り付ける場合があります。



○スロットルケーブルがガードと近い場合、ガードを図の様にニップ等でカットして下さい。



○各部締め付け確認及びステアリングを切っても何も干渉しない事を確認します。

◎この取扱説明書は弊社ホームページにPDFデータでアップしております。

印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。

